



秋田大学医学部附属病院 専門・認定看護師会

ダイヤモンドナース通信

第47号 令和5年6月25日発行

専門・認定看護師会は令和5年度も小集団活動を行い、会の活動、個人の活動、他分野と協働した活動に努めます。

①人材育成Aチーム

「スタッフが日頃の看護を考えるきっかけを作り、そのための環境を整え、看護の意味づけを考えられる人材を育成する」を目標に、ニーズ調査WG、事例検討WGの2つのWGに分かれて活動します。

②人材育成Bチーム

「秋田県のどの施設でも一定水準の看護実践が提供できる」を最終目標として掲げ、今年度も第2回双方向オンラインフェス「Nursing！」を開催予定です。会のメンバーが分野における活動の幅を広げ、他施設間連携の輪をふやし、県内の看護の質向上につながる活動を計画しています。

③成果を可視化チーム

「専門・認定看護師メンバーが個々の活動を可視化できる、専門・認定看護師会の活動を可視化できる」を目標に活動します。年度末には、成果発表を企画し活動をアピールすることを計画しています。

④倫理コンサルテーションチーム

「ジェネラリストナースの倫理的課題に対応する力の育成、管理者の倫理的レディネスの向上」を目標として、倫理的な困難感に関する実態調査、看護部臨床倫理委員会と協働して臨床倫理カンファレンスの開催や看護倫理に関する教育支援を計画しています。

専門・認定看護師会では、会のメンバーが自己の課題や関心に基づく主体的なグループ活動を通して成長し、成果を可視化、発信することで、当院・秋田県の看護の質の向上の一助になるようにしたいと考えています。今後とも活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

ダイヤモンドナース通信は
看護部ホームページにも掲載しています！

担当：成果を可視化WG

